





Bluefin シリーズ 5
BS/BF10WT5
BS/BF10WTL5
取扱説明書

安全のために必ずお読みください

本書をお読みいただき正しい方法でご使用ください。誤った使用方法による危険を表すものとして下記の表示を使用しています。









 警告 誤った取り扱いをした場合に死亡や重傷などの重大な結果を伴う可能性があることを表します。	 注意 誤った取り扱いをした場合に軽傷を負うか、物的な損害が生じる可能性があることを表します。
---	---

記号の説明

	注意を促すことを表します。
	してはいけないこと（禁止）を表します。



万一異常が発生した場合は直ちに使用を止め、ACアダプター、または電源プラグを抜いて機器を安全な場所へ移動してください。異常があるまま使用すると火災、感電の原因となることがあります。

	斜面や不安定な場所に置かないでください。また壁面に設置する場合は確実に固定してください。落下などにより怪我の原因となります。壁面への設置方法は設置器具のマニュアルに従ってください。
	異常な発熱がある場合や、煙を発生した場合、また不自然な臭いを感じた場合は、直ちに AC アダプターをコンセントから抜いて使用を中止してください。
	破損した Micro SD カードや外部機器を本機に接続しないでください。本機の故障の原因になるだけでなく、火災や感電の原因となる場合があります。
	水に濡れた場合や内部に異物が入った場合は AC アダプターをコンセントから抜いてください。
	AC アダプターのケーブルに重いものを乗せたり、折り曲げたまま力を加えたり、強く引っ張ったりしないでください。ケーブルの断線が生じ、火災や感電の原因となります。
	裏蓋を外すなどの分解、独自の修理、改造などを行わないでください。火災、感電の原因となる場合があります。
	屋外や浴室など水がかかるおそれがある場所では使用しないでください。
	ディスプレイが破損し液晶が漏れ出した場合は、液晶が口に入らないようにしてください。飲み込むと中毒を起こす場合があります。万一口や目に入ってしまった場合は水でゆすぎ、医師にご相談ください。



注意

注意事項をよくお読みください。誤った設置方法や取り扱いによって機器に故障が生じ、火災、感電の原因となる場合があります。

	本機は屋内での使用を前提としております。屋外では使用しないでください。故障の原因となる場合があります。
	ご使用の際は直射日光が当たる場所を避け、暖房器具などの熱を発生するもの、火気のそばには置かないでください。
	本体背面部にあるスリット状の通気口を布やテープ、その他で塞がないでください。通気口を塞ぐと本体の温度が上がり故障の原因となります。
	本機は車載用に設計されたものではありません。継続的な振動を受け続けると故障の原因となる場合があります。
	本機を密閉された狭い場所には設置しないでください。また通気のある場所に設置してください。密閉された通気のない場所で使用すると本体の温度が上がり故障の原因となります。
	高温、湿度の高い場所、温度変化の大きい場所、または湯気、油煙にさらされる場所には設置しないでください。故障の原因となります。また結露したまま使用しないでください。
	コンセントを抜く場合は AC アダプターをしっかりと持って抜いてください。ケーブル部を引っ張って抜かないでください。
	AC アダプターはコンセントにしっかりと奥まで接続してください。
	AC アダプターが抜けかけた状態で使用しないでください。コンセントから抜けかかった状態で使用すると火災、感電の原因となる場合があります。
	本機のディスプレイ部はタッチパネルディスプレイとなっています。タッチパネル部分をペン先などの尖ったもので突いたり、強く叩いたりしないでください。破損の原因となります。

ご案内

タッチパネルのお手入れ

タッチパネルの表面が汚れた場合は、よく乾いた柔らかくきれいな布で拭いてください。汚れた布を使用して拭く、強くこするなどするとパネルを傷つける場合があります。

ドット抜け

液晶ディスプレイは精密な技術を使用して製造されておりますが、画面の一部に点灯しないドットや常時点灯しているドットが生じる場合があります。ドット抜けと呼ばれることもあります。これは液晶ディスプレイの特性によって生じるものであり、故障ではありません。返品や交換をお受けすることはできませんので予めご了承ください。

目次

1 はじめに.....	5
2 同梱品.....	5
3 各部の名称.....	6
4 Bluefin シリーズ 5 の仕組み.....	10
5 BrightSign OS のアップデート.....	11
5-1 バージョンの確認.....	11
5-2 アップデートファイルのダウンロード.....	11
5-3 アップデート手順.....	11
6 BrightAuthor:connected.....	12
6-1 BrightAuthor:connected のインストール.....	12
6-2 設定のポイント.....	13
7 LED の制御 (BS/BF10TPL5W のみ).....	14
8 OSD (ディスプレイ設定メニュー).....	16
8-1 PICTURE メニュー.....	16
8-2 OPTION メニュー.....	17
9 製品仕様.....	18

1 はじめに

Bluefin シリーズ 5 はデジタルサイネージプレーヤー・BrightSign を内蔵したタッチパネルディスプレイです。BrightSign HD5 相当の再生能力を持ち、USB/GPIO 制御、シリアルコマンドの送受信に対応、WiFi モジュール、内蔵ステレオスピーカーを搭載しています。BS/BF10WTL5 はフレーム部に LED を備え、LED は緑、赤、黄色に点灯（消灯）することができます。

Bluefin シリーズ 5 はタッチパネルディスプレイと BrightSign をひとつにした製品です。本書ではタッチパネルディスプレイ部分に関する説明は ディスプレイ、BrightSign 部分に関する説明は BrightSign と表記して区別します。

※Bluefin シリーズ 5 の GPIO は STB 型の BrightSign とは仕様が異なります。BS/BF10WTL5 の GPIO は入出力合わせて 2 点まで、他のモデルは 4 点までです。

2 同梱品

本製品には下記が同梱されています。はじめに同梱品をご確認ください。

・ BS/BF10WT5、または BS/BF10WTL5 本体	1 台
・ AC アダプター	1 組
・ Micro SD カードスロットカバー ※	1 個
・ WiFi アンテナ	2 本

※Micro SD カードスロットカバーは本体にネジ止めされた状態で出荷されます。

本製品に試供品の Micro SD カードが接続されている場合があります。試供品の Micro SD カードは製品保証の対象外です。また Micro SD カードにデモプレゼンテーションが収録されている場合がありますが、デモプレゼンテーションの内容についてはサポート外です。

3 各部の名称

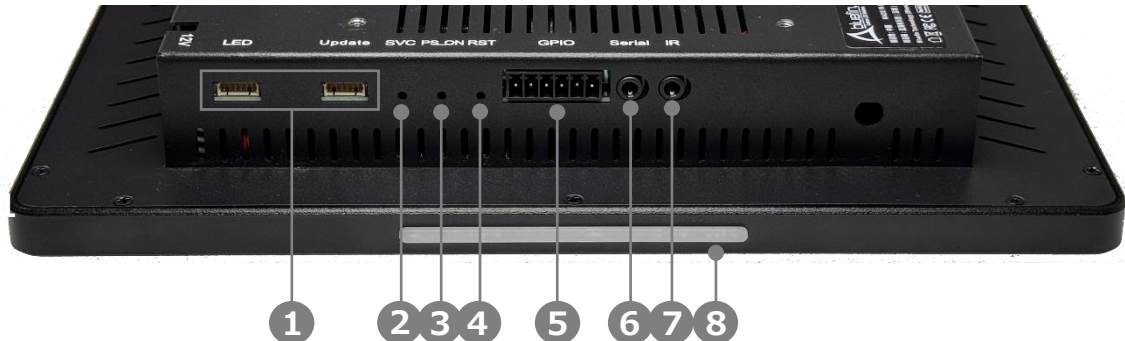
<上部>



①スピーカー	3W (1.5W + 1.5W) ステレオスピーカー
②アンテナコネクタ	付属の WiFi アンテナを接続します。アンテナコネクタは 2 箇所あります。WiFi 使用時はアンテナを 2 本とも接続してご利用ください。
③LED ※	GPIO 制御で緑、赤、黄色に点灯/消灯できます。

※LED は **BS/BF10WTL5** のみに搭載されています。

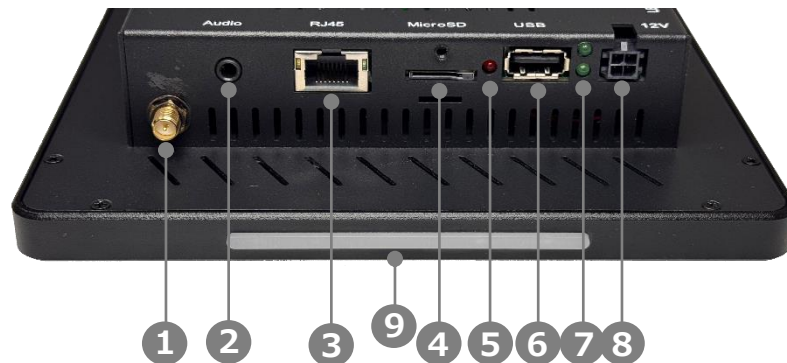
<下部>



①LED/Update	使用しません。
②SVC	BrightSign の初期化などに使用します。
③PS_ON	使用しません。
④RST	リセットスイッチです。 BrightSign が再起動します。
⑤GPIO	接点です。入力と出力を合わせて 4 点まで使用することができます。
⑥Serial	ミニピンジャック形状のシリアルポート。オプションの変換ケーブル (型番: BR/RS232C-015ML) で DA15 形状に変換可能です。
⑦IR	赤外線ポートですが国内では対応機器の取り扱いがございません。
⑧LED ※	GPIO 制御で緑、赤、黄色に点灯/消灯できます。

※LED は **BS/BF10WTL5** のみに搭載されています。

<右側面>



①アンテナコネクタ	付属の WiFi アンテナを接続します。アンテナコネクタは 2 箇所あります。WiFi 使用時はアンテナを 2 本とも接続してご利用ください。
②Audio	アナログ・S/PDIF 兼用 3.5mm ミニピンジャックオーディオ出力端子。スピーカーなどの音響機器を接続します。
③RJ45	PoE+対応 1000BASE-T の有線 LAN ポート
④MicroSD	Micro SD カードスロット。出荷時はカバーが取り付けられています。
⑤Error LED	エラー状態を表します。非対応のファイルを読み込ませた場合などに赤く点灯、点滅します。
⑥USB	USB 機器（マウス、キーボードなど）を接続することができます。
⑦Power/ Busy LED	(上) Power : BrightSign に電源が入ると緑色に点灯します。 (下) Busy : Micro SD カードを読込中に緑色に点灯、点滅します。
⑧12V	付属の AC アダプターを接続します。
⑨LED ※	GPIO 制御で緑、赤、黄色に点灯/消灯できます。

※LED は **BS/BF10WTL5** のみに搭載されています。

❗ Micro SD カードスロットに Micro SD カードを接続する際は、本機に対して真っ直ぐに、確実に接続してください。斜めに接続すると Micro SD カードが正しく接続できない場合や破損の原因になります。

❗ Micro SD カードを取り出す際にバネの力で大きく飛び出してくる場合があります。目などに当たると怪我をする恐れがありますので Micro SD カードスロットを正面から覗き込まないでください。

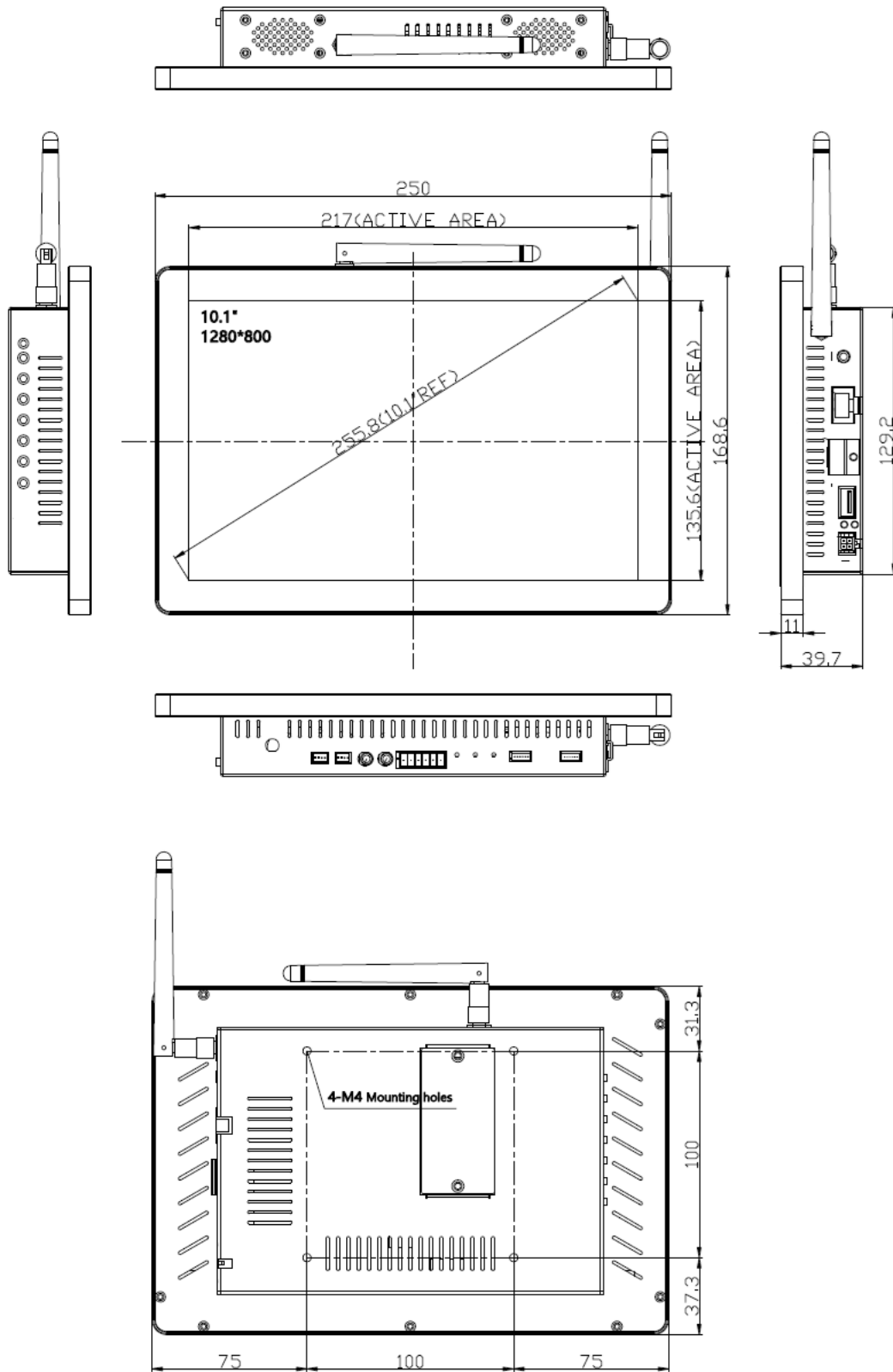
<左側面>



①Menu/Exit	OSD (On Screen Display) を表示/非表示します。4 回連続で押すと OSD を表示、OSD 表示中に 1 回押すと OSD を非表示にします。OSD メニューの選択後に押すと 1 つ前の項目に戻ります。
②Up/Down	OSD 表示中に設定項目を選択します。上下に移動します。
③VOL-/VOL+	ボリュームの上げ下げ、OSD メニューの選択、左右の移動、数値の増減に使用します。
④Select	OSD 表示中に選択した項目を決定する際に使用します。
⑤ON/OFF	<u>ディスプレイ</u> の電源を ON/OFF にします。BrightSign の電源とは連動しません。稼働中に押しても BrightSign の電源は OFF になりません。
⑥Power LED	通電があると緑色に点灯します。 <u>ディスプレイ</u> が OFF の状態で ON/OFF ボタンを押すと赤く点灯した後、緑色に戻ります。
⑦LED ※	GPIO 制御で緑、赤、黄色に点灯/消灯できます。

※LED は **BS/BF10WTL5** のみに搭載されています。

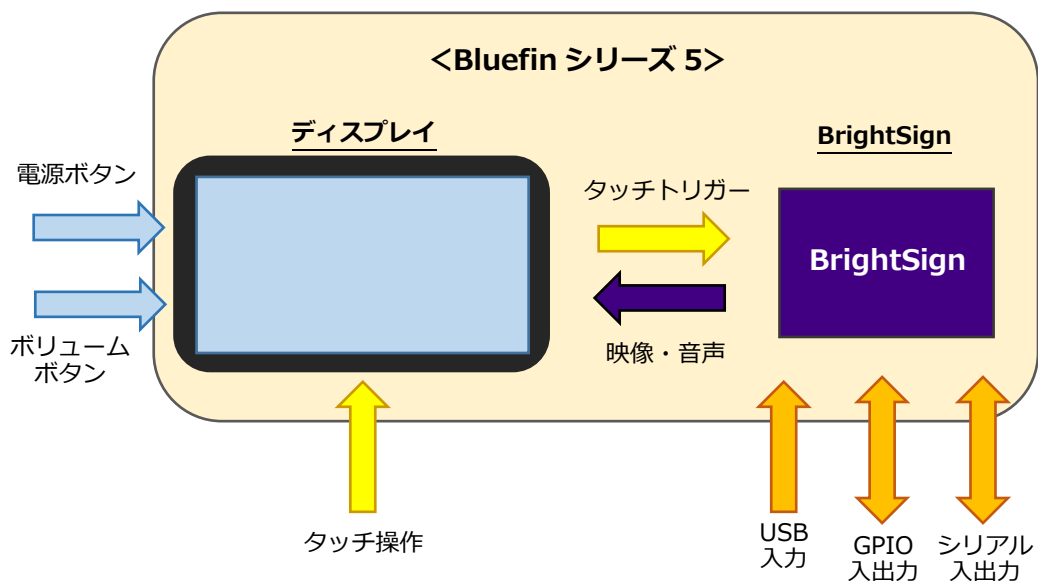
<図面>



4 Bluefin シリーズ 5 の仕組み

Bluefin シリーズ 5 はサインエージの処理を行う **BrightSign** と映像表示とタッチ操作の受け付けを行う **ディスプレイ** を一体化した製品です。一部の操作、動作については **BrightSign** と **ディスプレイ** が連動しません。例えば、本機の電源ボタン (ON/OFF ボタン) は **ディスプレイ** の電源のみを ON/OFF します。**BrightSign** の電源は ON/OFF されません。**BrightSign** は通電がある限り常に電源が ON となります。

下図は Bluefin シリーズ 5 の仕組みと動作の連動を示したものです。



電源ボタンは **ディスプレイ** の電源のみを ON/OFF します。**ディスプレイ** のタッチパネルへのタッチ操作は **BrightSign** にトリガーとして送られ、**BrightSign** の制御に使用できます。USB、GPIO、シリアルの外部トリガーは **BrightSign** の制御のみに使用できます。外部制御で **ディスプレイ** の制御 (電源の ON/OFF 等) を行うことはできません。GPIO、シリアルは出力にも対応します。**BrightSign** は映像・音声情報を **ディスプレイ** に送り、**ディスプレイ** に映像が表示され、スピーカーより音声を出力します。

AC アダプターを電源に接続して通電があると **ディスプレイ** が先に起動して画面に「NO SIGNAL」と表示されます。その後、**BrightSign** が起動して BrightSign ロゴを表示した後、再生を開始します。

BS/BF10WTL5 は本体フレームの上下左右に LED を搭載し、**BrightSign** の GPIO 制御で点灯、消灯することができます。BS/BF10WTL5 の GPIO ポートは 2 点 (GPIO 0、GPIO 1) のみ使用できます。GPIO 2、GPIO 3 に機器を接続すると LED が正常に動作しません。

5 BrightSign OS のアップデート

BrightSign は独自の BrightSign OS で動作します。OS のアップデートで新しい機能の追加、特定条件で発生する問題を修正することがあります。また BrightAuthor:connected のバージョンを更新した際に OS のアップデートが必須となる場合があります。**本機を使用する前に OS を最新のバージョンにアップデートしてください。また出荷時のバージョンより古い OS で上書きしないでください。**不具合が生じる場合があります。

5-1 バージョンの確認

BrightSign OS のバージョンは画面に表示させることができます。**Micro SD カードが接続されていない状態**で AC アダプターを接続して電源を入れると BrightSign のロゴと OS のバージョンが表示されます。
(表示例) v9.0.168

5-2 アップデートファイルのダウンロード

BrightSign 社の Web サイトより最新の BrightSign OS のアップデートファイルをダウンロードすることができます。**HS5 用のファイル**をダウンロードしてください。

<https://www.brightsign.biz/resources/software-downloads/>

5-3 アップデート手順

- ①ダウンロードした圧縮ファイルを解凍してアップデートファイル(拡張子が.bsfw のファイル)を Micro SD カードにコピーします。(ファイル名の例) brightsign-xd5-9.0.168-update.bsfw
- ②アップデートファイルをコピーした Micro SD カードを本体に接続し、AC アダプターを接続して電源を入れます。
- ③Pwr LED が点灯し、Bsy LED が点滅します。アップデートを開始すると画面にオレンジ色のバーが表示され、Pwr LED が点滅します。
- ④BrightSign が再起動後、ディスプレイに BrightSign のロゴとアップデート後の OS のバージョンが表示されると完了です。アップデートは通常 3 分程度で終了しますが、バージョンによって異なる場合があります。
- ⑤Micro SD カードを取り外します。アップデートファイルは自動的に削除されています。

6 BrightAuthor:connected

BrightAuthor:connected (ブライトオーサー・コネクテッド) は **BrightSign** の「プレゼンテーション」、**BrightSign** の初期設定をするための「設定ファイル」を作成するためのオーサリングソフトです。本書では BrightAuthor:connected のインストール手順、プレゼンテーションを作成する際のポイントについて説明します。BrightAuthor:connected の詳細については別紙『BrightAuthor:connected 取扱説明書』を参照してください。

6-1 BrightAuthor:connected のインストール

1. 以下、Windows 版のインストール手順を説明します。下記よりインストーラーをダウンロードし、デスクトップなどに保存します。

<https://www.brightsign.biz/resources/software-downloads/>

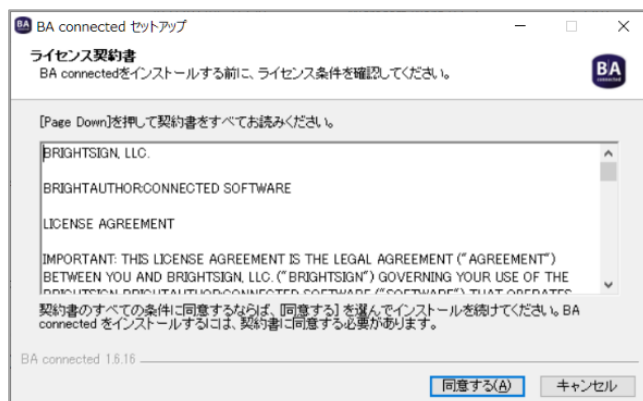
【BrightAuthor:connected の動作環境】

Windows	<ul style="list-style-type: none"> ・ CPU : 2.3GHz 以上 ・ メモリー : 2GB 以上 (4GB 以上推奨) ・ ハードディスク空き容量 : 100MB (コンテンツファイル等を保存するには更に空き容量が必要) ・ OS : Windows 7、8、10、11
Mac	<ul style="list-style-type: none"> ・ Mac OS X の最新、または一つ前のバージョンが動作する Mac

【推奨要件】

Bonjour 3.x 以降 : ローカルネットワーク上のプレーヤーを自動検出する際に使用します。(Airport Utility インストーラーで利用できます。)

ダウンロードした exe ファイルをダブルクリックしてインストーラーを立ち上げます。ライセンス条件を確認した後、同意する をクリックしてインストールします。



6-2 設定のポイント

BrightAuthor:connected を使用してプレゼンテーションを作成する際は、本製品の仕様に合わせて下記に従って設定してください。

BrightSign のモデル名

新しいプレゼンテーションを作成する際、**ターゲットプレーヤー**では **HS145** を選択します。

画面の解像度

1280x800x60p を選択します。1920x1200x60p、1920x1080x60p などの解像度を選択した場合もスケーリング表示が可能です。

音声出力の設定

Audio (出力) からアナログ音声を出力する場合は、**ゾーンプロパティのオーディオ出力**の設定で**アナログステレオ**にチェックを入れます。本機のスピーカーから音声を出力する場合は **HDMI** にチェックを入れ、 **PCM** を選択します。**アナログステレオ**、**HDMI** の両方にチェックを入れると、Audio (出力) と本機のスピーカーに同時出力します。**本機の VOL-/VOL+ボタンは内蔵スピーカーのボリュームのみ調整することができます**。Audio (出力) のボリュームは**ゾーンプロパティ**の設定、または Audio (出力) に接続した音響機器側で調整します。

7 LED の制御（BS/BF10TPL5W のみ）

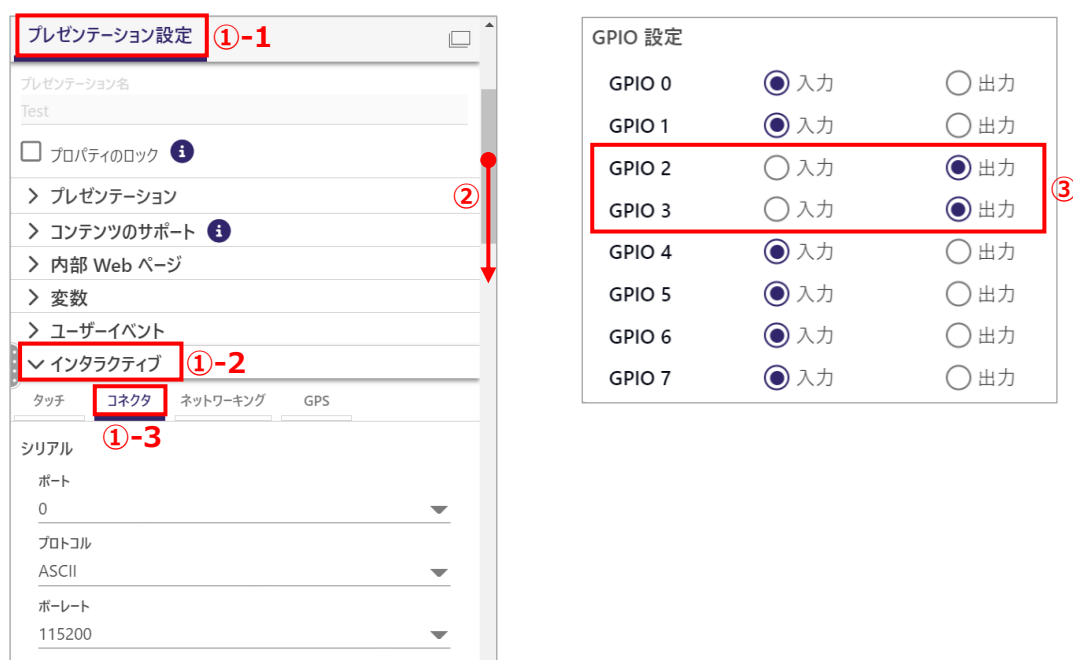
BS/BF10TPL5W はフレームの上下左右に 4 つの LED を搭載し、GPIO 制御で赤、緑、または黄色に点灯、または消灯させることができます。LED は通電があると黄色に点灯します。下表の通り GPIO 2、GPIO 3 をオン、オフすることで指定した色での点灯、または消灯させることができます。4 つの LED を個別に点灯、消灯させることはできません。

	GPIO2	GPIO3
点灯：緑	オン	オフ
点灯：赤	オフ	オン
点灯：黄色	オン	オン
消灯	オフ	オフ

BS/BF10TPL5W には 6 ピンの GPIO コネクタがありますが、GPIO 0 と GPIO 1 のみ使用できます。GPIO 2 と GPIO 3 に機器を接続すると LED が正常に点灯/消灯しません。

LED を点灯させるプレゼンテーションの作成例を説明します。以下の動作をさせるものとします。

- ・ 起動時に静止画 A を表示して LED は点灯：緑
- ・ ディスプレイをタッチすると静止画 B に切り替わり LED は点灯：赤
- ・ 静止画 B 表示中にディスプレイをタッチすると静止画 A を表示、LED が点灯：緑に戻る



①はじめに GPIO2 と GPIO3 を出力に変更します。**プレゼンテーション設定 > インタラクティブ > コネクタ** の順に開きます。

②設定画面をスクロールさせます。

③**GPIO 設定**の GPIO 2、GPIO 3 の○出力にチェックを入れて出力設定にします。

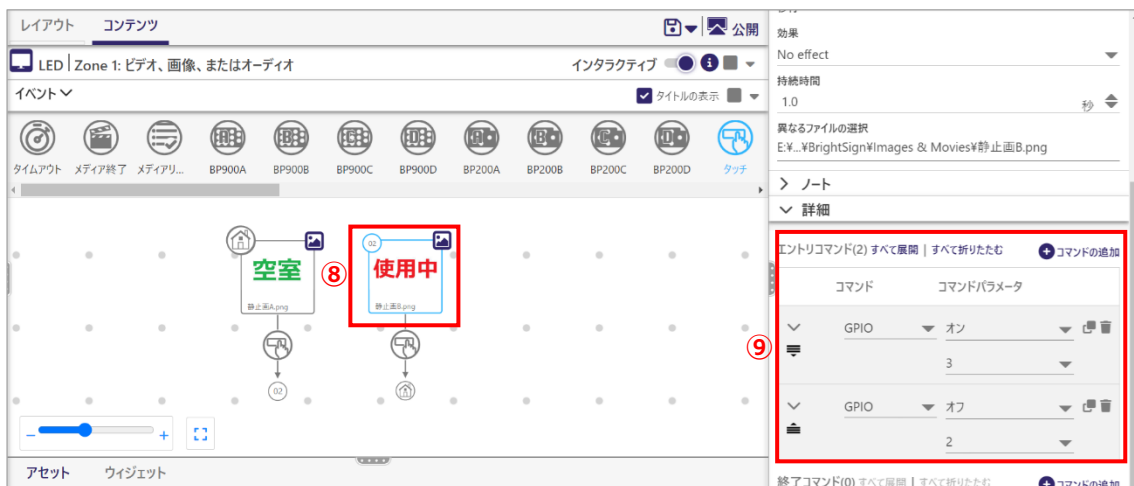


④プレゼンテーションタイプを**インタラクティブ**（スイッチが右の状態）にして、**静止画 A**、**静止画 B**を登録します。

⑤**タッチイベント**アイコンで**静止画 A** ⇒ **静止画 B**、**静止画 B** ⇒ **静止画 A** と関連付けを行います。

⑥登録済みの**静止画 A** のサムネイルをクリックします。

⑦LED を緑に点灯させるためのコマンドを設定します。**状態プロパティ**の**> 詳細**をクリックし、**エントリコマンド**の**⊕コマンドの追加**をクリックします。**コマンド**は **GPIO**、**コマンドパラメーター**は**オン**を選び、左側の**>**をクリックして**2**（GPIO 2）を選択します。同様に**⊕コマンドの追加**をクリックして**コマンド**は **GPIO**、**コマンドパラメーター**は**オフ**を選択します。**>**をクリックして**3**（GPIO 3）を選択します。



⑧登録済みの**静止画 B** のサムネイルをクリックします。

⑨LED を赤に点灯させるためのコマンドを設定します。**状態プロパティ**の**> 詳細**をクリックして**エントリコマンド**の**⊕コマンドの追加**をクリックし、**コマンド**は **GPIO**、**コマンドパラメーター**は**オン**を選び、左側の**>**をクリックして**3**（GPIO 3）を選択します。同様に**⊕コマンドの追加**をクリックして**コマンド**は **GPIO**、**コマンドパラメーター**は**オフ**を選択します。**>**をクリックして**2**（GPIO 2）を選択します。

8 OSD (ディスプレイ設定メニュー)

本体左側面の Menu/Exit ボタンを 4 回連続で押すと OSD (On Screen Display) が表示されます。OSD を使用して ディスプレイ の画面表示に関する設定が可能です。

ボタン	動作
VOL-/VOL+	メニューの選択、左右の移動、数値の増減
Up/Down	上下の移動
Select	決定
Menu/Exit	メニューの選択画面に戻る

本製品では PICTURE、OPTION のメニューのみ使用します。Channel、Applications は使用しません。Channel、Applications を開いて元のメニューに戻れない場合は ON/OFF ボタンを押して ディスプレイ の電源を入れ直してください。

メニューの選択画面で Menu/Exit ボタンを押す、または操作しない状態が約 30 秒間続くと OSD を終了します。OSD を終了した後、再度 OSD を表示する場合は、5 秒以上の間隔を空けます。OSD を連続で表示、非表示の操作をすると正しく動作しません。

8-1 PICTURE メニュー

ディスプレイの表示に関する設定を行います。Up/Down ボタンで設定項目を選択し、Select ボタンで決定します。Menu/Exit ボタンを押すとメニューの選択画面に戻ります。

Picture Mode

画面の明るさ、コントラストなどがプリセットされています。VOL-/VOL+ ボタンを押して選択します。
【User (初期設定) ⇔ Vivid ⇔ Standard ⇔ Soft】から選択します。

User の値は変更が可能です。Up/Down ボタンで項目を選び、VOL-/VOL+ ボタンで数値を変更します。操作をしない状態が続くと入力を受け付けなくなります。OSD を終了した後再度 OSD を表示して設定してください。

Contrast	コントラストを調整します。極端な数値に設定した場合、白飛び、黒つぶれが生じます。【設定範囲：0～100】【User 初期値：75】
Brightness	明るさを調整します。極端な数値に設定した場合、白飛び、黒つぶれが生じます。【設定範囲：0～100】【User 初期値：46】
Color	色の濃淡を調整します。0 に設定するとモノクロのような表示になります。【設定範囲：0～100】【User 初期値：45】
Sharpness	数値を高くする程、輪郭を強調しますがジャギーの目立つ表示になります。【設定範囲：0～100】【User 初期値：1】

※Tint (色合い) の値は変更することができません。

Color Temperature

色温度を変更します。VOL-/VOL+ボタンを押して【User (初期設定) ⇔ Cool ⇔ Medium ⇔ Warm】から選択します。

User の値は変更が可能です。Red/Green/Blue を Up/Down ボタンで選択し、VOL-/VOL+ボタンで数値を変更します。数値を大きくすると色が強調されます。操作をしない状態が続くと入力を受け付けなくなります。一度 OSD を終了した後に再度 OSD を表示して設定を行ってください。

【設定範囲：0～100】【User 初期値：50】

Backlight

バックライトの明るさを調整します。VOL-/VOL+ボタンを押して数値を変更します。数値を 0 にしても消灯はしません。【設定範囲：0～100】【初期値：100】

8-2 OPTION メニュー

OPTION メニューでは OSD の言語の選択 (日本語表示は非対応)、OSD 設定の初期化が可能です。**HDMI CEC は使用しません。メニューを開くことはできますが設定を変更しないでください。**

OSD Language

OSD の表示言語を変更することができますが、初期設定の English 以外の言語に設定した場合はサポート外です。日本語表示には対応しません。

Restore Factory Default

OSD 設定の初期化を行います。初期化されるのは OSD の設定のみで **BrightSign** は初期化されません。Select を押した後、VOL-を押すと初期化を実行、VOL+を押すと初期化をキャンセルします。

9 製品仕様

製品名	Bluefin シリーズ 5・ 10.1 インチ タッチディスプレイ	Bluefin シリーズ 5・ LED 内臓 10.1 インチ タッチディスプレイ	Bluefin シリーズ 5・ 15.6 インチ タッチディスプレイ
型番	BS/BF10WT5	BS/BF10WTL5	BS/BF15WT5
JAN コード	4522686011829	4522686011850	近日発売予定
インチ数	10.1 インチ (アスペクト比 16 : 10)		15.6 インチ (アスペクト比 16 : 10)
最大輝度	400 ニト		300 ニト
バックライト	LCD		
解像度	1280 x 800		1920 x 1080
視野角 (垂直/水平)	89°/89°		
タッチ方式	静電容量方式		
コントラスト	800CR		700CR
内蔵スピーカー	3W (1.5W x2)		
インターフェース	WiFi アンテナコネクタ x2、3.5mm オーディオ出力 (アナログ、S/PDIF 兼用)、PoE+対応 1000BASE-T Ethernet、Micro SD カードスロット、USB、GPIO (6 ピン・Phoenix 端子)、RS-232 (3.5mm ピンジャック)、IR (国内では使用しません)、12V 電源コネクタ		
ステータスランプ	Error、Power、Busy		
VESA マウント	100 x 100mm (M4 x 6mm)		
動作環境温度	0~40℃		
動作環境湿度	10~85% (結露なきこと)		
保管環境温度	-10~55℃		
保管環境湿度	0~85% (結露なきこと)		
外形寸法	250 x 168.6 x 39.7mm		378.2 x 237.9 x 45.6mm
重量	1.25kg	1.22kg	
付属品	AC アダプター、WiFi アンテナ x2、Micro SD カードスロットカバー ※		
保証期間	ご購入から 1 年		
主な機能	H.264/H.265 1080p60 ビデオの再生、HTML5、IP ストリーミング再生、同期再生、ゾーン (画面分割) 機能、タッチパネル、ライブフィード、GPS 対応、BrightSign App 対応、ネットワーク更新、クラウド対応、LED 点灯/消灯 (BS/BF10TPL5W のみ)		

※Micro SD カードスロットカバーは本体に取り付けられた状態で出荷されます。